

## 令和8年度 特色ある区づくり予算について

資料2-1

### ○ 基本的な枠組み

	区役所企画事業	区自治協議会提案事業
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区独自の課題解決に向けた取組</li> <li>・区の伝統文化など区が持つ魅力や特性を活かした取組</li> <li>・区の自然・風土を活かした取組</li> <li>・区民との協働による取組</li> <li>・区民との協働を目指した取組</li> </ul> <p>※原則として、<u>健康福祉・子育て・防災・安心安全</u>に関する取り組みについては、対象外。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区自治協議会が提案する、地域課題の解決に必要となる新たな事業や既存の取組みとの連携を図る事業</li> </ul> <p>※予算編成段階までには、事業の方向性や概算費用を決めることとし、詳細な内訳は執行段階までに決めることも可とする。</p> <p>※区自治協議会提案事業については、<u>例外的に</u>他の区にも生じうる課題も可</p>
件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・件数制限なし</li> <li>・区内を対象としたソフト事業</li> <li>・ランニングコストのかからないハード整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・件数制限なし</li> <li>・区内を対象としたソフト事業</li> </ul>
限度額	<p>※各区に配分する予算額は、今年度と同規模を予定していますが、財政状況により予算編成過程で変更となることもあります。</p>	
期間	—	<p>原則1年 (ただし、事業評価を実施したうえで延長可)</p>
自治協議会の関与	<p>意見反映型</p> <p>区役所が事業を企画立案するにあたり地域意見を反映させる。</p>	<p>提案型</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治協は、事業の企画段階(提案書の作成)、実施段階(多様な実施主体のコーディネート等)、評価段階(実施事業の点検)、改善段階(提案の見直し)の各過程において、区役所関係課と密接に連携しながら主体的に取り組むこととする。</li> <li>・自治協は、実行委員会方式など地域活動団体(地域コミュニティ協議会、社会福祉協議会、NPO等)と連携した事業の実施について積極的に検討を行い、効果的な協働の推進を図ることとする。</li> </ul>

【参考】 令和 7年度 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉区の花と緑にふれあい隊(建設課)</li> <li>・アキハ「鉄道物語」(産業振興課)</li> <li>・アキハ大麦・小麦・もち麦推進(産業振興課)</li> <li>・アキハスマプロジェクト(移住フェア) (地域総務課) 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きらめきサポートプロジェクト(第1部会)</li> <li>・生活交通の検討と防災講座(第2部会)</li> <li>・Akiha おとな大学(第3部会)</li> <li>・コミュニティ FM を活用した自治協議会 PR (広報部会)</li> <li>・秋葉区未来ビジョン(特別部会)</li> <li>・こども真ん中プロジェクト(特別部会)</li> </ul>
-------------------------	---	--



令和8年度 特色ある区づくり事業  
予算編成スケジュール

資料2-2

月日	区役所企画事業		自治協提案事業	
	自治協委員	区各所属	部会	事業検討委員会
7月25日	<p><b>第4回自治協議会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●説明及びスケジュールの提示</li> <li>●区企画事業・自治協提案事業への意見提出をお願い</li> </ul>			
8月上旬	各委員で区企画事業の意見書の作成・提出 〆切:8/8		各委員で部会検討用の事業提案書を作成(部会に持参し、説明)	
8月中旬		いただいた意見は各担当部署に割り振ります。		
8月下旬		その後、担当部署から委員の方にお電話等でご意見を確認し、企画事業に反映する検討を行います。	部会で事業検討(1/2回目)	
9月上旬				
9月中旬		検討の過程でもご連絡することができますので、ご了承ください。		
9月下旬			部会で事業検討(2/2回目)	
10月上旬				<b>委員会開催</b> ※検討した提案事業整理 ※予算割振り・調整
10月中旬				
10月下旬	<p><b>第7回 自治協議会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●企画事業:各所属長から検討結果報告</li> <li>●提案事業:各部会長から決定報告</li> </ul>			
11月上旬		⇒意見を参考に最終検討		⇒意見を参考に修正が必要であれば再検討
11月中旬				
11月下旬	<p><b>第8回 自治協議会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●企画事業 意見聴取(事務局案を審議・承認)</li> <li>(●提案事業:各部会長から決定報告)</li> </ul>			
12月上旬	<p><b>予算要求</b></p>			



## 令和8年度「特色ある区づくり事業」区役所企画事業に対する意見について

令和8年度「区役所企画事業」について、区ビジョンに掲げる「目指す区のすがた」の実現のために区役所が事業を企画するため、皆さまからのご意見を募集します。

いただいたご意見は、担当所属にて検討を行います。その際、ご意見の内容等を確認するため、担当所属から直接、ご連絡をとらせていただきます。区役所企画事業案を固めるまで、数ヶ月にわたりご連絡をとらせていただくこともあります。あらかじめご了承ください。

提出期限：令和 7年 8月 8日（金）

提出方法：FAX（22-0228）、メール（chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp）

持参、郵便などで事務局（秋葉区地域総務課 企画グループ）までお送りください。

氏名		日中連絡の取れる電話番号	
----	--	--------------	--

「既存事業に関する意見」・「新たな取り組みに関する意見」かのどちらかに○を付けてください。  
(裏面に、R7年度の区企画事業をご紹介しています。)

・既存事業に関する意見 R7年度事業名 \_\_\_\_\_

・新たな取り組みに関する意見

区ビジョンに掲げる「目指す区のすがた」の実現のために取り組む課題

### ご意見

※原則として、健康福祉・子育て・防災・安心安全に関する取り組みについては、対象外。

## 令和7年度 特色ある区づくり事業 区役所企画事業

↓意見書の意見対象事業Noにはこちらの番号を記載ください。

No	事業名 (担当所属) 予算額	事業概要
1	こども・若者公共交通乗車促進 (地域総務課) 1,100千円	区内を運行する対象路線バスの学生の運賃を割引する社会実験を実施し、乗車体験から継続した利用につなげるとともに、併せてアンケート調査を行い、生活交通の改善に寄与することを目的とする。
2	アキハ人財育成 (地域総務課) 1,600千円	活力あふれ持続可能なまちづくりを推進するため、シビックプライドの醸成及び地域コミュニティの強化を目指し、秋葉区の特性と魅力を理解し発信できる人財や地域活動を担える人財の発掘と育成に取り組む。
3	アキハスマプロジェクト<移住フェア> (地域総務課) 5,800千円	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成を図るとともに、「移住フェア」の開催など移住促進のための取り組みを推進する。
4	アキハ石油文化学習 (地域総務課) 870千円	秋葉区の代表的な遺産である国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」を中心とした石油産業遺産群など日本の産業を担ってきた歴史や文化などの継承と啓発を行い、区の魅力を発信する。
5	アキハ「鉄道物語」 (産業振興課) 4,850千円	関係団体と連携し鉄道に関連する地域資源を活用した魅力の発信やまちづくりに取り組むことで、「鉄道の街」への愛着と誇りを育むとともに、交流人口の拡大によるまちなかの活性化を図る。
6	花まる鉢花支援 (産業振興課) 900千円	生産者並びに関係団体と連携した秋葉区産鉢花の宣伝PRにより、「花のまち」の認知度を上げるとともに、鉢花商談会の地元開催やWeb見本市など販路拡大の取り組みを通じた花き・花木産業の振興を図る。
7	アキハ大麦・小麦・もち麦推進 (産業振興課) 1,550千円	稼げる農業の実現に向けて、国産の需要が見込まれる麦類(大麦・小麦・もち麦)への作付け転換を進める取り組みを生産者や関係団体と連携して行い、水田フル活用による収益確保を図る。
8	秋葉区の花と緑にふれあい隊 (建設課) 6,000千円	自然豊かな区の魅力をさらに高め親しんでいただきために、新津川・秋葉公園でのクリーン作戦の開催や国道403号フラワーロード事業の実施など、区民協働で花と緑にふれあえる環境整備や保全活動を進める。
9	アキハの宝こども探検ツアー (新津地区公民館) 200千円	緑豊かな里山や歴史ある文化遺産など区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、こどもたちの発見、体験の場として活用することにより、地元への愛着と誇りを醸成する。

## 令和8年度「特色ある区づくり事業」区役所企画事業に対する意見について

令和8年度「区役所企画事業」について、区ビジョンに掲げる「目指す区のすがた」の実現のために区役所が事業を企画するため、皆さまからのご意見を募集します。

いただいたご意見は、担当所属にて検討を行います。その際、ご意見の内容等を確認するため、担当所属から直接、ご連絡をとらせていただきます。区役所企画事業案を固めるまで、数ヶ月にわたりご連絡をとらせていただくこともあります。あらかじめご了承ください。

提出期限：令和 7年 8月 8日（金）

提出方法：FAX（22-0228）、メール（chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp）

持参、郵便などで事務局（秋葉区地域総務課 企画グループ）までお送りください。

氏名	新津 太郎	日中連絡の取れる電話番号	090-1234-5678
----	-------	--------------	---------------

「既存事業に関する意見」・「新たな取り組みに関する意見」かのどちらかに○を付けてください。  
(裏面に、R7年度の区企画事業をご紹介しています。)

・既存事業に関する意見 R7年度事業名 アキハスマプロジェクト（移住フェア）

・新たな取り組みに関する意見

区ビジョンに掲げる「目指す区のすがた」の実現のために取り組む課題

「IVの(4)関係人口の拡大と移住促進」のため、移住者の疑問や不安について  
相談できる場所づくり（区ビジョンまちづくり計画から「」を入れています。）

#### ご意見

※原則として、健康福祉・子育て・防災・安心安全に関する取り組みについては、対象外。

移住を検討している人や移住し生活している人が、気軽に相談できる場所を作り、そこで相談できない内容は、相談窓口を案内してもらえるような場所があつたら、移住を考えやすいと思う。

また、そんな窓口があることをSNS等で発信し、移住を考えている人が見つけられるようにしたらどうでしょうか。

## 令和7年度 特色ある区づくり事業 区役所企画事業

↓意見書の意見対象事業Noにはこちらの番号を記載ください。

No	事業名 (担当所属) 予算額	事業概要
1	こども・若者公共交通乗車促進 (地域総務課) 1,100千円	区内を運行する対象路線バスの学生の運賃を割引する社会実験を実施し、乗車体験から継続した利用につなげるとともに、併せてアンケート調査を行い、生活交通の改善に寄与することを目的とする。
2	アキハ人財育成 (地域総務課) 1,600千円	活力あふれ持続可能なまちづくりを推進するため、シビックプライドの醸成及び地域コミュニティの強化を目指し、秋葉区の特性と魅力を理解し発信できる人財や地域活動を担える人財の発掘と育成に取り組む。
3	アキハスマプロジェクト<移住フェア> (地域総務課) 5,800千円	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成を図るとともに、「移住フェア」の開催など移住促進のための取り組みを推進する。
4	アキハ石油文化学習 (地域総務課) 870千円	秋葉区の代表的な遺産である国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」を中心とした石油産業遺産群など日本の産業を担ってきた歴史や文化などの継承と啓発を行い、区の魅力を発信する。
5	アキハ「鉄道物語」 (産業振興課) 4,850千円	関係団体と連携し鉄道に関連する地域資源を活用した魅力の発信やまちづくりに取り組むことで、「鉄道の街」への愛着と誇りを育むとともに、交流人口の拡大によるまちなかの活性化を図る。
6	花まる鉢花支援 (産業振興課) 900千円	生産者並びに関係団体と連携した秋葉区産鉢花の宣伝PRにより、「花のまち」の認知度を上げるとともに、鉢花商談会の地元開催やWeb見本市など販路拡大の取り組みを通じた花き・花木産業の振興を図る。
7	アキハ大麦・小麦・もち麦推進 (産業振興課) 1,550千円	稼げる農業の実現に向けて、国産の需要が見込まれる麦類(大麦・小麦・もち麦)への作付け転換を進める取り組みを生産者や関係団体と連携して行い、水田フル活用による収益確保を図る。
8	秋葉区の花と緑にふれあい隊 (建設課) 6,000千円	自然豊かな区の魅力をさらに高め親しんでいただきために、新津川・秋葉公園でのクリーン作戦の開催や国道403号フラワーロード事業の実施など、区民協働で花と緑にふれあえる環境整備や保全活動を進める。
9	アキハの宝こども探検ツアー (新津地区公民館) 200千円	緑豊かな里山や歴史ある文化遺産など区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、こどもたちの発見、体験の場として活用することにより、地元への愛着と誇りを醸成する。

## 令和7年度 区づくり 区役所企画事業 自治協議会委員意見検討

No.	①既存区づくり 又は ②新たな取り組み	区ビジョン	意見概要	検討結果	理由	担当課
1	①既存区づくり 「わくわく石油樂習」	Ⅲ 歴史と個性を活かすまち	「わくわく石油樂習」と「産業の振興」の関連を明確に	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	この講座は地学(地層)の学習と併せ、郷土の石油産業の歴史を知ってもらうことを目的としているものです。この学習を通じ、今後の授業等で環境やエネルギーについて考えていただくことも有効な学習と考えますので、様々な機会をとらえて産業の歴史の説明など、情報として加えられるよう新たな区づくり事業の「アキハ石油文化学習」に引継ぎます。	産業振興課 地域総務課 教育支援センター
2	①既存区づくり 「アキハもち麦推進事業Vol.2」	Ⅳ 可能性を生み出し・育て・活かすまち	もち麦の販売・消費拡大に向け、市民への更なる周知と農福連携の拡充	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	もち麦の推進は、区民の血糖値の高さが8区の中でワースト1から脱却するため、健康福祉課で始まりました。 農福連携の拡充については、社会福祉法人が望む支援を聞き取り、必要に応じて健康福祉課とともに検討していきます。 なお、ご提案事項は新たな区づくり事業の「アキハ大麦・小麦・もち麦推進」に引継ぎます。	産業振興課
3	①既存区づくり 「花まる鉢花支援」	Ⅳ 可能性を生み出し・育て・活かすまち	園芸産地の魅力発信のため、アート展示や講演会開催	1. 採用 ②. 一部採用 3. 不採用 4. その他	園芸産地の魅力発信のため、新潟駅や行政施設のほか県外市場において展示PRに取り組んでいます。 ご提案のアート展示は非常に興味深い切り口であり、生産者や直売施設などへの情報提供や意見聴取を行いながら、今後検討していきます。 功労者や研究者による講演については、実施に向け、企画を検討していきます。	産業振興課
4	②新たな取り組み	Ⅳ 可能性を生み出し・育て・活かすまち	若者の働く場を創生してUターンを促進し、高齢化の抑制を図る。	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	若者のUターンの促進については、昨年度新潟市で初めて移住相談を専門に受け付ける窓口を開設し、年末には県外からの帰省に合わせて移住PRチラシを全戸配布しました。 また、企業の誘致については、新潟市はもちろん、民間団体が中心となった「にいつまちづくり会議」も積極的な活動をしています。 居住・就業環境を整え、選ばれるまちづくりを引き続き推進していきます。	地域総務課 産業振興課
5	②新たな取り組み	I 環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち	秋葉公園のキャンプ場を拡充し、利用しやすい環境	1. 採用 2. 一部採用 3. 不採用 ④. その他	「特色ある区づくり事業」以外の予算により、秋葉公園魅力アップとして、先ずは支障木・危険木の伐採を進め、眺望の確保や安心して利用できる公園環境整備を行います。 キャンプ場を含めたさらなる利活用方策については、今後のリニューアルの方向性を議論する中で検討していきます。	建設課



# 令和8年度「特色ある区づくり予算」自治協議会提案事業

## 事業アイデア

8月29日本会議終了後、事業アイデアを出し合って、令和8年度に実施する自治協提案事業を部会ごとに検討していただきます。

事前に皆さまから事業アイデアをご記入いただき、各部会の際にご説明ください。

なお、新規事業だけでなく、既存の事業に対するアイデアでも結構です。

氏名・所属部会	部会
事業区分	自治協議会提案事業（_____部会・横断的）
事業名	(仮称)
現状・課題	(現在の状況、どのような地域課題があるかなど)
目的・趣旨	(目指すべき姿、期待される効果など)
	(いつ、どこで、誰が、何を、どうする、など具体的に)
内容	
概算事業費	(算定困難な場合は省略可)
その他参考事項	